

1 各施策等の展開方針と本年度の取組

(1) 各施策等の展開方針

- ・交通実験やMMのイベントを通して、公共交通利用促進に向けた市民意識の醸成を図っていく。(毎年の調査により状況を把握)
- ・MMにあわせ、バスレーンの時間拡大を毎年行うことで、市民の意識改革を図り、状況を確認しながら、縣市合同実験そして本格実施につなげていく。
- ・バスレーンの終日実施に向け、タクシーや荷捌き車両の停車スペースを都心軸以外の場所に移動できるような取組や、バス待ち環境の改善、公共交通重要路線の利便性の向上策も積極的に推進していく。
- ・そのほか、マイカーの流入抑制に向けたパーク・アンド・ライドの利用促進等や既存の公共交通の利便性向上に向け、本委員会と協議しながら進めて行く。

(2) 本年度実施の交通量調査の概要（都心軸周辺主要道路及び細街路交通量等調査）

- ・都心軸で専用レーンを導入した場合、都心軸以外の道路へ迂回する車が発生することが想定される。バス専用レーンを導入（時間拡大）したときの周辺道路への交通量の影響を調査するため、都心軸の周辺道路や細街路において、バス専用レーンの遵守徹底社会実験実施前後の交通量調査を行う。
- ・また、実施した交通量データをもとに交通シミュレーションにより、公共交通優先による周辺交通への影響分析を行う。

<実施方針>

■自動車交通量調査

- ・調査日：通常時平日：9/5(火)、通常時休日：9/9(土)
 実験時平日：9/19(火)、実験時休日：9/23(土) ※カーフリーデー実施日
- ・調査時間 12H：7～19時の12時間
 ピーク時：平日：7～9時及び16～19時
 休日：15時～19時
- ・調査内容：車種：3車種（小型、バス、大型（バス以外））
- ・集計とりまとめ内容：交差点（単路）方向別・時間帯別・車種別交通量

調査箇所	通常時		交通実験実施時 (バスレーン遵守徹底)		
	平日 9/5(火)	休日 9/9(土)	平日 9/19(火)	休日 9/23(土祝)	
主要交差点 (4車×4車)	六枚	ピーク時	ピーク時		
	むさし西	ピーク時	ピーク時		
	武蔵	12H	12H	ピーク時	ピーク時
	香林坊	ピーク時	ピーク時		
	片町	12H	12H	ピーク時	ピーク時
	元車	ピーク時	ピーク時		
	野町広小路	ピーク時	ピーク時		
補助交差点 (4車×2車)	広坂	ピーク時	ピーク時		
	上堤町	ピーク時	ピーク時		
	南町	ピーク時	ピーク時		
細街路交差点	尾山	ピーク時	ピーク時		
	せせらぎ通り	ピーク時	ピーク時	ピーク時	ピーク時
尾崎神社前	ピーク時	ピーク時	ピーク時	ピーク時	
単路	片町断面	12H	12H	ピーク時	12H
	南町断面	12H	12H	ピーク時	12H
渋滞長調査	武蔵交差点(2方向)	ピーク時	ピーク時		
	片町交差点(2方向)	ピーク時	ピーク時		



(3) 本年度実施の交通実験の概要

【目的】
 「公共交通優先のまちづくり」を目指し、今年度から実施するマイカーを使わない公共交通優先の社会形成を周知するためのPRイベント「カーフリーデー」の実施に併せて、公共交通の利便性向上のためのバス専用レーン時間帯拡大を行うものである。

【事業概要】

●内容
 ・都心軸における休日バス専用レーンの時間延長
 現状 15:00～18:30 ⇒ **実験 10:00～18:30**
 ・パーク・アンド・ライドによる都心流入車両の抑制
 (東金沢駅西口、花き市場、額住宅駅前等)
 ・バス専用レーン遵守の指導強化
 (バスレーン・キープ作戦)

●案内周知
 <現地>
 ・案内看板(16枚)の設置(実験2週間前～)
 ・電光掲示板(6箇所)の設置(9月中旬～)
 ・バス専用レーン遵守指導員の配置
 <広報>
 ・金沢市ホームページへの掲載
 ・チラシ配布(商業施設、道の駅等)

●実施日時
 平成29年9月23日(土)～24日(日)
 (通常日事前調査は9月9日(土)を予定)

●実施箇所
 国道157号(武蔵～犀川大橋北詰 約1,700m)

●調査内容
 ・遵守率調査
 ・道路交通状況調査
 ・走行性調査



【調査内容】

●遵守率調査
 調査内容：バス専用レーンの遵守率調査

●道路交通状況【実測及び車両感知器の活用】
 調査内容：
 【実測】片町及び南町の断面交通量調査
 (センサス交通量との比較)
 【感知器】都心軸及び周辺交差点の・交通量・渋滞長を把握・分析

●走行性調査
 調査内容：
 ・バス旅行速度調査
 規制時間帯において武蔵～野町広小路間を走行するバスに乗車し、各バス停間の所要時間、各バス停での乗降時間を計測(1時間に2回を想定)
 ・自動車旅行速度調査
 規制時間帯において武蔵～野町広小路間を走行し、各交差点間の所要時間を計測(1時間に2回を想定)

上記調査を2日間とも実施予定

設置看板レイアウト

(案内看板①) (案内看板②)

**バス専用レーン
規制時間の変更**

「実施日」
9月23～24日 計2日間

「規制時間」
10:00～18:30

**武蔵 交差点
犀川大橋北詰**

[問い合わせ先]金沢市交通政策課
TEL 076-220-2038

**バス専用レーン
規制時間の変更**

「実施日」
9月23～24日 計2日間

「規制時間」
10:00～18:30

至 犀川大橋北詰

武蔵 交差点

[問い合わせ先]金沢市交通政策課
TEL 076-220-2038

(4) 本年度実施のモビリティ・マネジメントの取組（カーフリーデー）の概要

【目的】

マイカーを使わない公共交通優先の社会形成を周知する

※カーフリーデーとは

都市の中心部でマイカーを使わない日を設け、交通や環境、都市生活と車の使い方について、市民が考える機会を提供する社会啓発活動。1998年にフランスで始まり、2000年からは欧州連合（EU）の取り組みとしても行われている。

（2016年開催都市：世界 2428 都市）

うち日本は 12 都市（今年度から金沢参加）

行政主導…さいたま、逗子、松本、金沢、豊橋、高松、那覇

民間主導…仙台、横浜、福井、京都、大阪

※カーフリー

「バリアフリー」と同じく、「車から解放されましょう」の意。

【主催】

金沢市、金沢市交通まちづくり協議会

【実施日】

平成 29 年 9 月 23 日（土）12 時～17 時（予定）

【会場】

市庁舎前広場

【内容】

1. イベント関係

- ・親子交通ツアー

昨年まで開催していた子ども交通体験ツアーを親子版に

- ・新型バス展示・乗車体験

制帽着用の写真撮影等も行う

- ・UD タクシー、電気自動車タクシー展示・乗車体験

最新型のタクシーの乗車、展示

- ・「まちなり」体験

電動アシスト自転車体験

市民向け 1 日まちなり無料体験

ドレスガードデザインコンテスト

まちなりデコレーション

- ・「のるぞう」と写真を撮ろう

ゆるキャラと写真撮影

2. ブース関係

- ・鉄道、バスグッズの販売

大人や子どもも興味のあるグッズを販売

併せ交通事業者の PR も行う

- ・金沢市施策事業紹介（パネル展示）

高齢者定期券助成・市民フォーラム募集・パーク・アンド・ライド、
第 2 次金沢交通戦略など

- ・カーフリーデー 紹介（パネル展示）

カーフリーデー・ジャパンから提供される資料にて紹介

カーフリーデー開催地の紹介

3. アンケート実施

カーフリーデーの周知を図るとともに、本市の交通施策の参考とするために、アンケート調査を行う。

- ・カーフリーデー・ジャパン 所定のアンケート

- ・交通政策課アンケート

【その他】

- ・交通まちづくり市民フォーラムの開催（平成 29 年 10 月）

- ・市職員へのマイカー自粛運動（平成 29 年 10 月の土曜日及び日曜日（未定））

市職員を対象に、土日のまちなかへの移動において、

土曜日は、ナンバープレート末尾の数字が奇数の者が

日曜日は、偶数の者が

マイカー利用によるまちなかへの来訪を控えてもらう運動を実施

(5) 本年度実施の公共交通利用動向調査の調査内容

・公共交通利便性向上施策実施に併せて、公共交通への転換を確認するため、交通分担率のモニタリング調査を実施する。

(1) アンケート調査（簡易パーソントリップ調査）の実施

- ・回答対象：市内に居住されている方より無作為抽出
- ・部数：2,000部程度の回収を目標とする。
- ・配布及び回収方法：個別配布（ポスティング）により配布し、郵送による回収を行う。
- ・質問内容：居住地、通勤通学地もしくは主な買い物地、特定の日（平日・休日）における自宅出発～帰宅までの交通行動（訪問地および交通手段）

<実施方針>

- ・市域における交通分担率をなるべく歪みなく把握するために、地区別に実際の人口構成比率に合わせたアンケート配布数を検討する。
- ・公共交通への手段転換を促すための条件を把握するための設問も併せて実施する。
- ・調査時期：平成29年9月～10月頃（秋季）に実施
- ・想定回収率及び配布数：回収率30%と想定し、6,000通を配布する。

表 公共交通利用動向アンケート調査項目（案）

項目分類	項目	設問意図	
個人属性	性別（男性・女性）	基本的な個人属性の把握	
	年齢		
	住所（郵便番号）		
	職業	免許・自動車の利用可能状況把握	
	免許保有（あり・なし・以前持っていたが自主返納した）		
	自由に使える自動車（あり・家族と共用・なし）		
交通行動	調査期間中に外出した平日1日を選択し、全ての移動に関して以下を回答（移動先、移動目的、利用交通手段、出発時間、到着時間）	簡易パーソントリップ調査により移動状況を把握	
公共交通の利用について	過去1年間に市内を運行する公共交通（バスもしくは鉄道）を一度でも利用したか（1.利用した 2.利用していたがやめた 3.全く利用していない）	簡易パーソントリップでは、自動車移動が多く公共交通移動状況が得にくいいため、別設問として聞き取り	
	1回答者		バス（北鉄バス・JRバス・ふらっとバス）の利用頻度・目的 鉄道（JR・IR・北陸鉄道）の利用頻度・目的
	2, 3回答者		公共交通を利用しない理由
			上記の利用しない理由が改善すれば利用するか
自動車から公共交通への手段転換について	まちなかへのおでかけの頻度（休日） （1.毎週 2.月に数回 3.1～2ヶ月に1回 4.年数回 5.ほとんど・全くない）	まちなかへの移動の把握	
	まちなかへの移動目的、手段		
	（以下、公共交通優先の意義及び金沢市の取組（カーフリーデー、パーク・アンド・ライド等）を説明した上で質問）	公共交通優先の意義及び金沢市の取組への認知度、及び説明を受けてのまちなかへの移動の公共交通転換可能性の把握	
	上記の説明をうけて、どう思ったか （同意・納得した（特に共感した内容） 同意・納得できない（理由））		
	金沢市の今年（カーフリーデー）について知っているか // に行きたいまたは行ったか		
	パーク・アンド・ライドについて、知っているか // 利用している、または利用したいか		
	まちなかへのおでかけに際し自動車から公共交通に手段転換する意思の有無 1.ある（平日・休日・両方） 2.ない（理由） （1.回答者）転換する際に最も重視する条件（定時性、速達性、金銭面、等） 転換の頻度（毎日、週数回、月数回、年数回）		